



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月7日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 イントランス

コード番号 3237 URL <http://www.intrance.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 麻生 正紀

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部門管掌兼経理・総務部長 (氏名) 濱谷 雄二

TEL 03-6803-8100

四半期報告書提出予定日 平成25年2月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	719	△55.7	53	△85.8	△108	—	△130	—
24年3月期第3四半期	1,622	—	379	—	363	—	362	—

(注)包括利益 25年3月期第3四半期 △130百万円 (—%) 24年3月期第3四半期 362百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	△907.40	—
24年3月期第3四半期	2,514.92	2,160.75

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第3四半期	3,990	1,027	23.5	6,490.21
24年3月期	2,806	2,093	37.9	7,372.76

(参考)自己資本 25年3月期第3四半期 936百万円 24年3月期 1,062百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注)平成25年3月期の期末配当予想については、現時点において未定であるため記載しておりません。

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,500	△11.9	350	1.4	145	△50.5	125	△62.3	866.34

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期3Q	144,623 株	24年3月期	144,405 株
② 期末自己株式数	25年3月期3Q	302 株	24年3月期	302 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期3Q	144,140 株	24年3月期3Q	144,003 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、復興需要や景気回復への期待感を背景として緩やかな回復傾向が続いているものの、欧州債務危機の長期化や海外経済停滞の影響により、国内景気の本格的な回復が遅れており、全体的に不透明な状況が続いております。

当社グループが属する不動産業界におきましては、売買市場では不動産市況の底入れ感から海外マネーが国内不動産市場へ流入していること等を背景に、REITにおいて公募増資や新規上場の動きが見られ、賃貸市場でもオフィスビルの耐震性能に対する需要や増床も目立ち始めたことにより空室率上昇に歯止めがかかりつつあり、先行きについては回復の兆しが見えております。

このような状況下、当社グループはプリンシパルインベストメント事業において企画力を活かした所有物件のバリューアップ及び売却活動に注力し、また金融機関との関係を強化して仕入活動も積極的に行ってまいりました。ソリューション事業においては取引先に対し付加価値の高いソリューションを提供してまいりました。

これらにより、当第3四半期連結累計期間の売上高は719,068千円(前年同四半期比55.7%減)、営業利益は53,916千円(前年同四半期比85.8%減)、経常損失は108,709千円(前年同四半期は経常利益363,014千円)、四半期純損失は130,792千円(前年同四半期は四半期純利益362,156千円)となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

(プリンシパルインベストメント事業)

プリンシパルインベストメント事業におきましては、権利関係を調整した販売用不動産を売却したものの、売却が予定されていた大型物件を一時的に保有し売却するまで安定した賃料収入を得る方針としたことにより売上高は400,000千円(前年同四半期比61.2%減)、セグメント利益は113,705千円(前年同四半期比53.8%減)となりました。

(ソリューション事業)

ソリューション事業におきましては、新規の建物管理受託に注力した結果、管理受託物件数が順調に増加し、またバリューアップした高利回り物件の賃料収入が寄与したものの、大規模な売買仲介案件等が減少したことにより売上高は319,068千円(前年同四半期比46.1%減)、セグメント利益は186,472千円(前年同四半期比58.2%減)となりました。

なお、報告セグメントの利益の金額の合計額は、四半期連結損益計算書の売上総利益と一致しております。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第3四半期連結会計期間末の資産につきましては、流動資産は前連結会計年度末に比べ1,235,825千円増加し3,966,710千円となりました。これは主として現金及び預金が149,825千円増加したこと、及びバリューアップ費用の計上により販売用不動産が954,425千円増加したこと等によるものです。固定資産は前連結会計年度末に比べ52,389千円減少し23,605千円となりました。この結果、資産合計は前連結会計年度末と比べ1,183,435千円増加し3,990,316千円となりました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末の負債につきましては、流動負債は前連結会計年度末と比べ301,725千円増加し851,151千円となりました。これは主として前受金が280,005千円増加したこと等によるものです。固定負債は前連結会計年度末に比べ1,948,331千円増加しました。これは長期借入金が1,948,331千円増加したことによるものです。この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べ2,250,056千円増加し2,963,151千円となりました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ1,066,620千円減少し、1,027,164千円となりました。これは主として少数株主持分が940,000千円減少したこと等によるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期通期の業績予想につきましては、バリューアップした高利回りの大型物件を今期中に売却する予定でしたが、経営基盤の安定化を図るため当該物件についてメインバンクから長期借入れによる資金調達を行い、売却するまで安定した賃料収入を得る方針に変更したことにより、平成24年5月10日付で公表した予想を修正しております。詳細は、平成25年2月7日付「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	78,545	228,370
売掛金	10,143	13,202
営業投資有価証券	134,486	131,670
販売用不動産	2,334,341	3,288,767
その他	173,367	304,699
流動資産合計	2,730,884	3,966,710
固定資産		
有形固定資産	6,410	5,334
無形固定資産	1,952	944
投資その他の資産	67,632	17,327
固定資産合計	75,995	23,605
資産合計	2,806,880	3,990,316
負債の部		
流動負債		
短期借入金	300,000	300,000
1年内返済予定の長期借入金	85,844	88,000
賞与引当金	7,703	5,019
その他	155,878	458,132
流動負債合計	549,426	851,151
固定負債		
長期借入金	163,669	2,112,000
固定負債合計	163,669	2,112,000
負債合計	713,095	2,963,151
純資産の部		
株主資本		
資本金	931,877	934,391
資本剰余金	701,877	704,391
利益剰余金	△568,841	△699,634
自己株式	△2,476	△2,476
株主資本合計	1,062,436	936,673
新株予約権	41,348	40,491
少数株主持分	990,000	50,000
純資産合計	2,093,785	1,027,164
負債純資産合計	2,806,880	3,990,316

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	1,622,286	719,068
売上原価	930,211	418,890
売上総利益	692,075	300,177
販売費及び一般管理費	312,213	246,260
営業利益	379,862	53,916
営業外収益		
受取利息	27	138
未払配当金除斥益	550	—
還付加算金	15	58
営業外収益合計	592	196
営業外費用		
支払利息	9,808	55,932
資金調達費用	7,179	106,860
その他	451	30
営業外費用合計	17,439	162,822
経常利益又は経常損失(△)	363,014	△108,709
特別損失		
関係会社整理損	—	21,306
特別損失合計	—	21,306
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	363,014	△130,016
法人税、住民税及び事業税	858	776
法人税等合計	858	776
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	362,156	△130,792
四半期純利益又は四半期純損失(△)	362,156	△130,792

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	362,156	△130,792
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	193	—
その他の包括利益合計	193	—
四半期包括利益	362,349	△130,792
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	362,349	△130,792
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		
	プリンシパル インベストメント事業	ソリューション事業	計
売上高			
外部顧客への売上高	1,029,916	592,370	1,622,286
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	1,029,916	592,370	1,622,286
セグメント利益	246,099	445,975	692,075

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

報告セグメントの利益の金額の合計額は、四半期連結損益計算書の売上総利益と一致しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		
	プリンシパル インベストメント事業	ソリューション事業	計
売上高			
外部顧客への売上高	400,000	319,068	719,068
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	400,000	319,068	719,068
セグメント利益	113,705	186,472	300,177

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

報告セグメントの利益の金額の合計額は、四半期連結損益計算書の売上総利益と一致しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。